

イージーキャスト

EGCast アールティーケー - R T K 補正データインターネット配信システム -

エヌトリップ レシーバー
NTrip Receiver

スタートガイド

ご利用開始までは 3 ステップ



1 アプリのダウンロード

ティンバーテックから直接端末を購入され、既に NTrip Receiver がインストール済みの場合は、この操作は不要です。次の「3 アプリの設定」のステップへお進みください。

Android OS ^{オーエス} 4.0以降 Android OS ^{オーエス} 8.0より前の端末をお使いの場合は、事前に端末の「設定」→「セキュリティ ※」→「提供不明のアプリ」のスイッチを ON にしておきます。

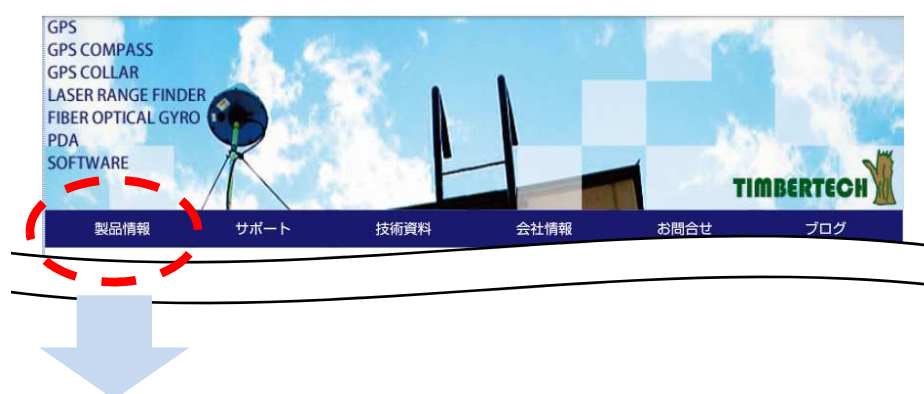
※Android OS 4.0未満の場合は「アプリケーション」と表示されます。



Android 端末の^{グーグル クローム}Google Chromeなどの WEB ブラウザで
次の URL を表示します。

<http://www.timber.co.jp/rtk>

もしくは、「ティンバーテック」で検索など行い、ティンバーテックのホームページから、「製品情報」→製品欄の「ソフトウェア」→「NTrip Receiver」欄の画像のリンクをたどり、ダウンロードページを表示します。



トップ>製品情報

システム

キャンペーン情報	森林・林業	農業	海洋・河川	野生動物調査
補正データサービス	エントリーシステム	災害時広域測量システム	気象計	GPS-RTK基準局システム

- ・キャンペーン情報
- ・森林 / 林業
- ・農業
- ・海洋 / 河川
- ・野生動物調査
- ・補正データサービス
- ・エントリーシステム
- ・災害時広域測量システム
- ・気象計
- ・GPS-RTK基準局システム

製品

GPS	GPSコンパス	レーザ機器	多項目水質計	PDA
デジタル方位計	光ファイバジャイロ	ソフトウェア	データ伝送	

- ・GPS
- ・GPSコンパス
- ・レーザ機器
- ・多項目水質計
- ・デジタル方位計
- ・光ファイバジャイロ
- ・PDA
- ・ソフトウェア
- ・データ伝送

↓

トップ>製品情報>ソフトウェア

TIMBERTECH 社ソフトウェア

 <p>Ntrip Receiver</p> <p>RTK補正データインターネット配信システム (EGC) からRTK補正データを受信するためのAndroid搭載の携帯電話 (スマートフォン) 用ソフトウェアです。</p> <p>詳細</p> <p>ダウンロード</p>	 <p>GeoSI</p>
--	--

ページ下部の NTrip Receiver の「ソフトウェア使用許諾契約書」の内容をお読みください。

次に「同意してダウンロード」をタップします。「バージョン: 1.6.6」をダウンロードしてください。

「保存」の確認メッセージが表示された場合は、「OK」をタップします。



【Android OS 8.0 以降でのダウンロードの注意点】
 「開く」もしくは「解凍」と表示されても「開く」
 もしくは「解凍」はタップせずに、「×」もしくは
「保存」をタップします。(※)



※ Android OS8.0 以降では、セキュリティ向上のため、OS は、apk ファイルを直接ダウンロードすると、「NTripReceiver-1.6.6.apk.zip」とファイル名を自動変更して「保存」する端末が多いです。Android OS は、zip ファイルをダウンロードすると、zip ファイルを解凍するよう質問しますが、ファイル名のみ zip ファイルに自動変更された apk ファイルを解凍してしまうとフォルダ等が生成されるだけでアプリはインストールされません。

2 アプリのインストール

ティンバーテックから直接端末を購入され、既に NTrip Receiver がインストール済みの場合は、この操作は不要です。次の「3 アプリの設定」のステップへお進みください。端末の Android OS のアップグレード等の理由で既にバージョン 1. 6. 6 より前のバージョンの NTrip レシーバーをインストール済みの場合には、正常にアプリが動作しない場合がありますので、バージョン 1. 6. 6 より前のバージョンの NTrip レシーバーを事前にアンインストールしてください。

フォルダやファイル参照するアプリ（※）で、Android 端末の「^{ダウンロード}Download」フォルダにある「NTrip Receiver-バージョン.apk」というファイルをタップしてインストールします。Google Play から「ファイルマネージャー」等のアプリを事前にインストールしてください。

※ フォルダやファイル参照するアプリが、プリインストールされている端末もあります。

^{ダウンロード}「Download」フォルダに「NTrip Receiver- …」というファイルがあることを確認します。ファイル名の末尾が、「. zip」という圧縮ファイルの場合は、ファイルを選択して、ファイル名の末尾が「. apk」となるようにファイルの名前の変更をしてください。

オーエス
【Android OS 8.0 より前】

「NTrip Receiver」のインストール実行確認画面が表示されます。

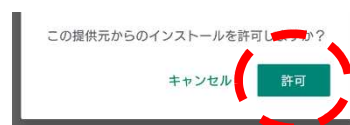
※ もし「アプリケーションを選択」と表示された場合は、「パッケージインストーラ」をタップします。

「インストール」をタップします。

「Google Play プロテクト」よりインストールを許可するかどうかの確認メッセージが表示されますので「許可」をタップします。

インストールが終わったら、そのまま「開く」をタップします。

「NTrip Receiver」の起動画面が表示されます。



オーエス
【Android OS 8.0 から Android OS 9.0 まで】

「NTrip Receiver」のインストール実行確認画面が表示されます。

※ もし「アプリケーションを選択」と表示された場合は、「パッケージインストーラ」をタップします。



「インストール」をタップします。

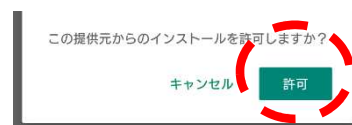
アプリ個別のセキュリティ設定が表示されるので、スイッチを ON



にし、「←」をタップしてこの画面を閉じます。

もう一度、前述の 2.4 の手順および「インストール」を行います。

「Google Play プロテクト」よりインストールを許可するかどうかの確認メッセージが表示されますので「許可」をタップします。



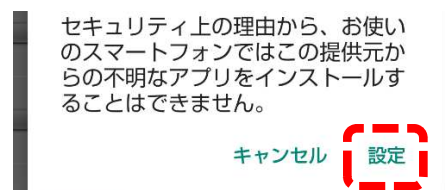
インストールが終わったら、そのまま「開く」をタップします。



「NTrip Receiver」の起動画面が表示されます。

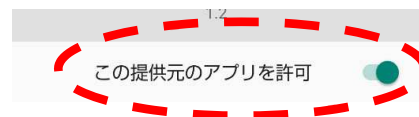
【Android ^{オーエス} 10.0 以降】

2.7 「提供不明のアプリ」のセキュリティについてのメッ



ッセージが表示されるので「設定」をタップします。

「この提供元のアプリを許可」のスイッチを ON にし、左上の「←」をタップしてこの画面を閉じます。



「NTrip Receiver」のインストール実行確認画面が表示されます。

※ もし「アプリケーションを選択」と表示された場合は、「パッケージインストーラ」をタップします。



「インストール」をタップし、インストールが終わったら、そのまま「開く」をタップします。



権限についての確認画面が表示された場合、すべてスイッチが ON であることを確認し「続行」をタップします。




「NTrip Receiver」の起動画面が表示されます。

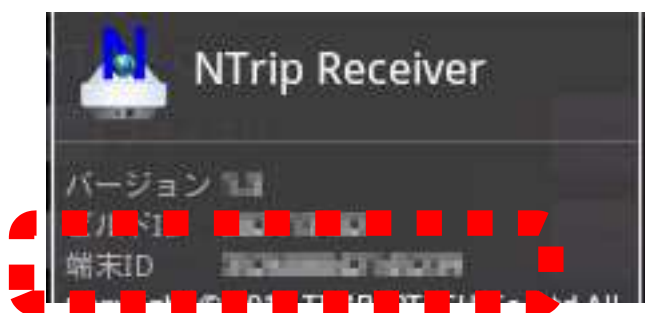
3 アプリの設定

アプリの設定には以下のような設定があります。

- ライセンスキー設定
- 受信設定
- 送信設定

【操作手順】

1. アプリケーション画面の「NTrip Receiver」アイコン  をタップしてアプリを起動します。※アプリケーション画面の表示方法については、お使いのスマートフォンのマニュアルなどをご覧ください。
2. 最初に表示される画面の「端末 ID」をメモしてください。



3. RTK 補正データを配信するサーバーの運営者・団体へ以下の申請を行います。
 - サーバーに上記「端末 ID」の登録。※サーバー利用料金は、各サーバー運営者・団体へご確認ください。また RTK 補正データを受信の際、通信料金が発生します。通信料金についてはお客様が契約されている携帯電話キャリアにお問い合わせください。
 - アプリの「ライセンスキー」の発行。※通常はサーバー運営者・団体がティンバーテックに依頼し、アプリの「ライセンスキー」が発行され、サーバー運営者・団体からご連絡がいきます。
4. 上記が完了したら、再度アプリを起動します。最初に表示される画面の「OK」をタップします。
5. 利用規約の内容をお読みの上、同意の場合、「同意する」をタップしてください。
6. サーバー運営者・団体より受領した「有効期限」と「ライセンスキー」を入力し、「OK」をタップし

ます。正しく入力されていれば、「ライセンスキーを設定しました」というメッセージが表示され、一旦アプリが終了します。

7. 再度アプリを起動します。最初に表示される画面の「OK」をタップします。
8. RTK 補正データを配信するサーバーの「IP アドレス」を設定します。以下の「受信」タブ画面の「設定」をタップします。



9. 以下の画面の「ホスト」欄にサーバーの「IP アドレス」を入力し、「OK」をタップします。



※IP アドレスは、通常は以下のような書式です。

数字. 数字. 数字. 数字

数字は、0～255 のまでのいずれかの値です。

10. 2つの基準局を「プライマリ-セカンダリ」構成で基準局を設置している場合（※）には、RTK 補正データを配信するサーバーをもう一つ設定する場合には、「セカンダリ」のチェックをタップしチェックが入った状態（ON）にし、「設定」をタップし、サーバーの IP アドレスを設定します。「セカンダリ」の IP アドレスはサーバー運営者・団体へ確認してください。

※ 2つ基準局が「プライマリ-セカンダリ」構成になるには、各基準局の GPS/GNSS 受信機の位置を中心とする半径 20Km の円が重なっていることが条件となります。サーバー運営者・団体が任意の 2つの基準局を勝手に「プライマリ-セカンダリ」構成と決めることはできません。



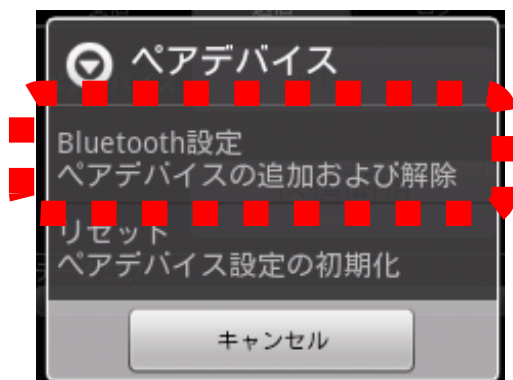
※サーバー運営者・団体によっては、IP アドレスはプライマリと同じで、「ポート」が異なる場合があります。



11. 「送信」タブをタップし、以下の「送信」タブ画面を表示し、「ペアデバイス」欄の「選択」をタップします。



12. 以下の画面の「ペアデバイスの追加および解除」をタップし、端末の Bluetooth 設定画面を開きます。



13. Bluetooth 設定画面にて RTK 補正データを送信する Bluetooth 機器を「ペアデバイス」に設定します。※事前に対象の Bluetooth 機器の電源を ON の状態にしておいてください。



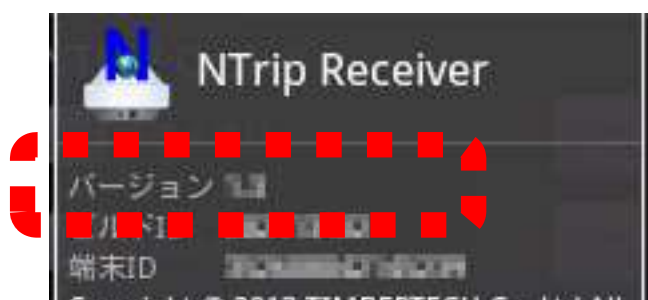
※Bluetooth についての詳細はお使いのスマートフォンと Bluetooth 機器のマニュアルなどをご覧ください。後述の「4 補足・Bluetooth 設定」もご参考ください。

14. 「ペアデバイス」に設定すると以下の画面で一覧に表示されるので、タップして選択します。



以上でアプリの設定は完了です。

※アプリのバージョンは、1.4.3 以降を対象にしています。アプリ起動時に最初に表示される画面の「バージョン」を確認してください。



アプリのご利用方法は「かんたんガイド」をお読みください。

4 補足・Bluetooth 設定

SENA 社 Parani-SD1000 を「ペアデバイス」に設定する方法の一例です。画面や文言、手順はスマートフォンごとに異なります。また、すべてのスマートフォンが Bluetooth 接続できるわけではありません。機種依存があり、一部のスマートフォンには Bluetooth 接続ができないものや、Bluetooth 接続ができていてもデータ送信ができないもの、安定しないものも存在します。その場合は、スマートフォンの交換を検討してください。

【設定手順】

1. スマートフォンの Bluetooth 設定画面を表示します。接続を変更したい Bluetooth 通信機器の電源接続とスイッチ ON を確認し、「デバイスの検索」をタップします。

2. 一覧に「SD1000 バージョン番号・機器 ID 等」が表示されたら、該当の表示部分をタップします。
3. 「パスキー」を入力します。大抵の場合、「0000」と入力します。「OK」をタップ、次にスマートフォンの「戻る」をタップします。



以上でペアデバイスの設定が完了です。この後の手順は「3 アプリの設定」の 14. の手順ご参照ください。

※一部のスマートフォンでは、必要以上に多くのペアデバイスを追加しすぎると、スマートフォンの性能に影響する場合がありますのでご注意ください。